

【注意喚起】

COVID-19 の感染者増加に伴う酸素使用量急増による酸素配管圧低下・備蓄量減少について

2021年8月27日

日本医療ガス学会

COVID-19 の感染者増加により、急速な酸素使用量の増加による酸素供給圧力*、流量低下の可能性が指摘されております。つきましては、施設内での酸素備蓄量並びに酸素配管供給圧の監視、酸素供給体制の確認をお願いいたします。現状では、酸素の生産・運搬等に支障が生じているとの情報はありません。

なお、厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課からは、令和3年8月24日付にて「新型コロナウイルス感染症に係る医療用酸素ガスポンベの代わりに工業用酸素ガスポンベを用いて医療用酸素ガスを供給すること等について（医療機関及び製造 販売業者等への周知依頼）」の事務連絡が発出されています。

<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1034>

*：日本医療ガス学会の検証では、1病棟内での複数台の人工呼吸器使用で酸素配管供給圧の低下は見られなかったが、高流量鼻カヌラ(HFNC)では使用台数の増加に比して酸素配管供給圧が低下した。

酸素配管供給圧の変化

	病棟A	病棟B	
コントロール	436	434	
HFNC	HFNC 1台	422	418
	HFNC 2台	416	414
	HFNC 3台	412	411
	HFNC 4台	408	408
	HFNC 5台	404	405
人工呼吸モード	A/C 1台	436	434
	A/C 2台	436	434
	A/C 3台	436	434

(kPa)

山田亨ほか ネーザルハイフロー(HFNC)の複数使用が酸素配管供給圧に与える影響 第48回日本集中治療医学会学術集会